

令和 8 年(2026 年)2 月 9 日

豊 中 市 長
長内 繁樹 様

病 院 運 審 議 会
委員長 北村 亘

答申書

令和 6 年 5 月 13 日付、豊病栄第 1 6 号で諮問のあった市立豊中病院「患者食調理業務等委託」事業者選定に関する事項について、下記のとおり答申します。

記

病院運営審議会では、「患者食調理業務等委託事業者選定部会」を設置し、提案事業者について慎重に審議した結果、別添のとおり「市立豊中病院患者食調理業務等委託事業者選定結果」を取りまとめました。

二度の公募を通じ、昨今の人件費や食材費の上昇、また人員確保の困難性など本業務における様々な課題を認識したところであり、別添文書記載の付記意見を付して答申いたします。

市立豊中病院患者食調理業務等 委託事業者選定結果

「市立豊中病院患者食調理業務等委託」における受託候補者について提案審査を行った結果、以下のとおり受託候補者の選定を行いましたので答申いたします。

1 件名

市立豊中病院患者食調理業務等委託

2 履行期間

令和 8 年(2026 年)4 月 1 日から令和 13 年(2031 年)3 月 31 日まで

3 受託候補者

事業者名	エームサービス株式会社
所在地	東京都港区赤坂 2 丁目 23 番 1 号
代表者	代表取締役社長 小谷 周
提案金額	固定管理費 15,220,000 円 (月額、税抜) 食単価 標準単価食 346.5 円 (朝) 412.5 円 (昼) 412.5 円 (夕) 産科関連食 346.5 円 (朝) 451.0 円 (昼) 451.0 円 (夕)

4 審査経過

(1) 提案書の提出

令和 7 年(2025 年)11 月 14 日

※令和 6 年 (2024 年) 5 月 22 日および同 12 月 27 日付公示で、2 回の公募型プロポーザルを実施するも応募事業者なしであったため、随時提案を受け付けていたもの

(2) 提案団体

エームサービス株式会社

(3) 審査経過

令和 8 年(2026 年)1 月 26 日 事業者プレゼンテーションおよび面接審査

(4) 選定部会の構成

※敬称略、順不同

委員名	役職等
◎的場 啓一	大阪商業大学 公共学部教授 市立豊中病院 病院運営審議会委員
赤尾 正	大阪樟蔭女子大学 健康栄養学部准教授
浅井 徹	浅井徹公認会計士・税理士事務所
齋藤 浩一	公益社団法人 大阪食品衛生協会 専務理事
新田 真弓	まゆみ社会保険労務士事務所

◎は部会長

※選定委員の選任理由：病院運営審議会第9条及び第10条に基づく

5 選定理由

提案書およびプレゼンテーション・面接により「業務遂行能力」「業務取組姿勢」「危機管理体制」「自由提案」「経済性（見積金額）」を審査した結果、本業務を遂行する能力等が十分にあると考えられるため

6 採点結果【総得点 1,000 点満点】

項目（配点）	評価点
A 業務遂行能力（260）	180
B 業務取組姿勢（220）	149
C 危機管理体制（140）	70
D 自由提案（80）	40
E 経済性（300）	154
合計	593

※採点は合議により確定

7 付記意見

このたび選定した事業者（以下「選定事業者」という。）は、他団体の受託業務において近年食中毒事案を発生させており、再発予防のための研修等を行っているものの、大企業の組織員全体に常勤・非常勤を問わず周知徹底がはかられるよう、特

段の取り組みが必要である。本業務の委託元責任を負う市立豊中病院(以下、「病院」という。)としては、選定事業者にそのことを伝えるとともに、委託後のモニタリングにおいても常に注視されたい。

また、今回の事業者募集において二度の公募で応募事業者が現れなかったことから、人手不足・賃金上昇および物価上昇のなかで本業務の受託がどの事業者にとっても困難となっていることがうかがえた。病院はその点をふまえ、選定事業者との契約成立をもって本件を了とすることなく、引き続き以下のことに取り組む必要があると考える。

- 多くの事業者が参入できるよう、治療効果や患者満足度を損なわない範囲で、治療食の種類や臨機応変な対応の要請などについて、可能な限り簡素化を図るための検討
- 将来的に工場製造によるクックチル方式での受託なら可能という事業者のみとなる状況も想定した、病院として必要な運用の見直しや設備投資の検討
- 前記のように受託条件が厳しくなるなかでも患者満足度を向上させるための、患者側での選択と自己負担により特別な食事を提供する選択食・特別メニューの導入など、新たな工夫の検討

以上

8 担当課

市立豊中病院 中央診療局栄養管理部